

2020.5.25 現在

新型コロナウイルスに関するアンケート 2

ヘルパー連絡会

1. 緊急事態宣言後事業所の利用者の利用状況に変化はありましたか。

- ・デイサービスの利用自粛に伴う施設でのサービス調整。
- ・大きく変化はありませんが、サービスをお休みされる利用者さん数名おられました。
- ・ありました。3件程しばらくキャンセルが出ました。
- ・通所系のサービスは控えておられる。訪問系は必要に合わせてサービスを受けておられる。支援の方は1か月まるまる休んで下さいと言う方もおられる。
- ・利用者からの訪問中止の申し出はありません。利用内容も特に変化はありません。
- ・感染に対しての不安が大きくなっている利用者からは「しばらく中止してほしい」「時間短縮してほしい」など連絡入りますが、多くはありません。
- ・デイサービス、生活介護などコロナの影響で回数減になったケースも多く、送り出しの援助が中止増となっています。
- ・移動支援は、ほぼ10割中止となっています。
- ・サービス回数の減少や中止をしている利用者がある。
- ・民間事業所や公共機関（図書館等）の休止により、外出頻度が減っている利用者がある。
- ・ロングショート等により訪問サービスが中断している利用者がある。
- ・訪問介護の利用人数が減少しています。
- ・訪問の時間が少なくなった。
- ・ヘルパーが媒介者となる可能性もあるので（自身家族での支援などで支障がないと言われる場合）サービスを休んで下さいと言われた方が若干名。
- ・デイサービス、ショートステイと他のサービスの兼ね合いでヘルパーサービスがキャンセルになったケースは数件。
- ・利用者から、コロナが落ち着くまで訪問中止を言われました。
- ・訪問介護の利用に関しては、ほぼ変更なく継続中です。
- ・利用停止される方が数名ありました。

2. 事業所は通常営業されていますか。利用者に自粛のお願いをしていますか。

- ・前回のアンケート同様、コロナウイルス対策への対応は継続しながらの通常業務。
- ・通常営業しておりますが、同行や移動支援や通院等少し自粛をお願いしている部分があります。
- ・通常営業しています。
- ・通常営業している。利用者に自粛のお願いをしています。
- ・通常営業しています。自粛のお願いはしていませんが、時間の変更はお願いしています。

- ・通常業務していますが、軽度利用者へは、相談の上簡単な掃除などの援助については制限をお願いしました。
- ・事業所は通常営業。
- ・通常営業しています。37.5℃以上の発熱やその他症状等があった場合、利用の自粛をお願いしています。
- ・通常営業。自粛のお願い声掛けを行っている。
- ・通常営業ですが、買い物同行の内容に関しては、感染の可能性についてご説明し、利用者により、行くかやめるかの決定をして頂きました。
- ・移動支援だけ不要不急の外出以外は中止。3密を避けるようお願いしました。
- ・基本的には直行直帰として、事務所出入りは必要時のみとしています。利用自粛をお願いすることはほぼありません。利用者さんの移行を確認させていただき、ご本人とご家族の判断に委ねています。
- ・通常営業している。事業所から利用者への自粛はお願いしていない。

3. 事業所の休業は考えておられますか。

- ・考えていない。
- ・考えておりません。
- ・今の所ありません。
- ・今は考えていません。必要な方たくさんおられます。
- ・コロナウイルスの感染者が出れば、保健所の指導に従い休業の可能性はありますが。それ以外では今の所休業は考えておりません。
- ・今は特に考えていません。
- ・検討していない。(感染者の発生等がない場合に限り)
- ・現状は考えていません。
- ・ヘルパーさんに何かあった場合、利用者さんに何かあった場合休業を考えている。
- ・従業員の大半が感染するなどの事態となれば、運営が困難となる事も考えられるが、今の所はまだ想定していません。
- ・考えていない。
- ・基本的には、世界中からの医療介護従事者への感謝にお応えする業務だと考えています。感染予防や医療介護従事者が媒介となる感染拡大の危険性があれば、保健所や行政等の指示に沿って休業します。
- ・在宅の支援で休業って可能なのですか。
- ・考えていない。

4. 新型コロナウイルス感染症に伴う支援策（融資等）を何か申請されたり、申請しようと準備したりされていますか。

- ・特に考えてはいないが、会社内における職員への臨時手当の支給を検討中。
- ・今日現在は考えていません。
- ・ありません。
- ・していない。
- ・ヘルパーさんの休業保障は行っていますので、本部の方で申請するかと思います。
- ・していません。
- ・検討していない。ただ厚労省HPや商工会議所等で情報収集を行っている。
- ・現状は申請、申請準備はしていません。
- ・社会福祉法人の施設内の訪問介護事業所であるため、会社の判断となります。
- ・相談中。
- ・公的金融機関（政策銀行等）によって、可能な範囲で融資を受けたいと考えております。現段階では融資等の申請はしていませんが、相談させていただいて、申請されれば融資可能ではないかをご返答いただいています。
- ・融資の申請をしている。

5. 職員やスタッフのストレスや不安に対する対策はありますか。

- ・コロナウイルスに関する最新のスキルや知識等の細かな情報提供。
- ・感染防御に関するルールおよび業務手順などの策定。
- ・こまめな休息を勧める、体調不良時などの勤務調整や時差出勤などの対応。
- ・職員へのねぎらい。
- ・職場や家族、友人と不安や心配を言葉にして共有する。
- ・アルコール消毒、マスクの配布等。不安がいろいろあるので対策も難しいです。
- ・マスク及び消毒液の配布と感染症の研修。
- ・職員もプライベートでも自粛しています。美容院、病院、友人との交流もできず、ストレスもそろそろ出てきていると思います。利用者のために、みんな頑張っています。夜の人気の少ないところでジョギングしたり、自宅内でのトレーニング、YouTube を利用して趣味を満喫したり、それぞれのストレスを解消している。とにかく、高齢者相手の職業であり、スタッフ全員神経ピリピリです。検温、うがい、消毒、マスクの徹底強化。スタッフといろんな会話をしてストレスになっていないか？プライベートでの行動を互いに話し合い確認しあっている。
- ・正しい情報を毎週伝え、自分の身を守る方法を説明しています。それ以外の対策は特に行っていません。
- ・聞き取り程度。不安が少しでも緩和できるように、マスクや消毒液に関しては、出来る限りの配布を行っています。
- ・特になし。ただ周囲や大阪府のコロナウイルスの状況、対策方法等を回覧、共有している。

- ・新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを作成しています。
- ・厚生労働省の YouTube 公式チャンネルに投稿されている留意点をまとめた動画をグループ LINE で共有しています。
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク配布。
- ・連携を取り、今を過ごせるよう気をつけている。
- ・特に対策はしておらず、個々のスタッフとは、ラインなどを通じ話し合える機会は日頃より持っています。
- ・全員にマスクと消毒液の配布。休みを希望の者には休んでもらっています。
- ・新型コロナウイルス感染に対する不安は、みんな感じていると思われませんが、在宅生活を支える医療や介護の責任があり、フラストレーションは蓄積されていると思います。事業所では、一番不安であったり恐怖を感じている人にあわせて対応していくことにしていますが、感染予防物品などが十分ではなく、不安やストレスがあると思われます。
- ・特にストレス軽減策などは講じていません。ストレス軽減に対する妙案があれば教えてください。
- ・コロナ対策委員会を設置し、適宜対応するようにしている。